定期巡回・随時対応型訪問介護看護　青山ケアセンター藤井寺　　介護医療連携推進会議議事録

日時	令和6年	4月　16日（火）	10時00分	～	時分

場所	青山ケアセンター藤井寺

出席者

事業者	青山ケアセンター藤井寺	6名	市職員	1名
利用者		0名	包括職員	0名
家族		0名	有識者	3名
住民代表		0名	地域の医療関係者	1名

議題

・事業者からの活動状況報告

①運営報告

(1)現在の居住別利用者数:有料老人ホーム　33 名　在宅　1名　合計34名(内0名入院中)
男女比　1:2.5

(2)平均介護度:　要介護3　　平均年齢:95歳

(3)ケース内容:起床・就寝介助、排泄、入浴、食事、服薬、デイ送り出し、迎え入れ
安否確認、電話対応、等

(4)現状の利用者さまの状況・説明

N・A様(92歳　女性　　要介護2、新規利用)
入居前までは羽曳野特養のショートステイを使いながら家族様の支援の下在宅でお過ごしでした。入院等ありショートステイを使用する日数が多くなってきたのでViViに入所されました。
日々の日課である体操や廊下を歩く等ご自身で出来ることは行っておられますが不整脈や排泄介助が必要であり日々の体調確認を行って貰い安心して生活出来る支援を希望され定期巡回サービスを開始しました。サービス内容は服薬、入浴、デイサービスの送り出し、迎え入れ、排泄介助、ポータブルトイレ処理です。その他コールがある時は随時訪問、随時対応行っています。何かあればすぐに対応してくれるのでご本人様、家族様も安心しておられます。 看護としては、定期では月1回利用されています。主治医と連携を図り、発熱時や転倒時の対応しています。 鼻炎症状などの専門医の対応が必要になれば、受診につなげています。高齢ながらも、自身の健康でありたいとの思い強く、体調の変化に敏感で気質的に心配性です。安全で安心して生活できるように、定期巡回サービスを利用し、必要であれば、随時対応し、 また、コミュニケーション図り、精神的にも支援を続けていきたいと思っています。

K・K様(84歳　女性　要介護1　新規利用)
小規模多機能をベースに生活されていましたが、せん妄と認知症の進行もあり1月に施設への入居となりました。食事や排泄に関しては、ほぼ自立されております。失禁がある事もありますので、その際には介助させて頂いています。入浴に関しましては拒否が強くご自身でも入浴が出来ていなかったとの事で施設でも拒否は見られていますが、入れる日もあります。食事や服薬に関しても拒否が強い時は時間をおいて対応させて頂いております。主なケースとしては起床・就寝・服薬・入浴介助で入らせて頂いておりますが、不穏になられる事もありますので随時訪問で対応させて頂いています。定期巡回サービスをご利用され随時の対応が出来る事で、日々の生活は安定して送られています。 看護の方は月1回の定期訪問で状態観察を行い他体調不良などありましたら随時対応させて頂いています。現在体調面は落ち着かれています。

②市民および他事業者様からの問い合わせ状況
今回は問い合わせはありませんでした。

～会議より～
地域の医療関係者・・・退院予定の方でも定期巡回に適しているかのを見極めるのはなかなか難しい。
有識者・・・利用者様の中から定期巡回に向いている人なのを見極めるのはなかなか難しいが、気にかけて見ていくようにします。
市職員・・・今までそんな風に考えていなかったが、これからは気に留めるようにします。

・活動状況報告に対する評価

次回　　推進会議:令和6年10月15日　予定